

浄土平周辺地域における火山防災対策の取組について

1 福島市による避難促進施設の指定について

(1) 対象施設

- ① 浄土平ビジターセンター、② 浄土平レストハウス、③ 浄土平天文台

(2) 指定年月日

平成30年3月1日

2 避難確保計画の策定について

(1) 策定状況

浄土平観光施設（上記3施設）において、福島市による支援を受けながら共同で計画を作成中。

(2) 完成・公表時期（目標）

平成30年8月（遅くとも平成30年度中）

3 浄土平避難誘導訓練の実施について

(1) 過去の訓練状況

ア 平成27年4月14日

- 浄土平火山活動マニュアルに基づき、「火山ガスの濃度が上昇した場合」「噴火警戒レベル3への引き上げ（噴火なし）の場合」「突発的噴火が発生した場合」に区分して実施

イ 平成28年4月6日

- 図上訓練：施設職員の情報提供要領、避難指示要領、車両誘導要領
○実動訓練：図上訓練内容の実動、ヘリコプターによる避難広報

ウ 平成29年4月6日

- 積雪のため、訓練中止

(2) 今年度の訓練実施報告

ア 日時

平成30年4月6日 午前9時30分～午前11時00分

イ 内容

- 応急救護訓練：施設職員による応急処置方法の学習
- 避難誘導訓練：建物内等への避難誘導、負傷者への応急救護、車両誘導

ウ 訓練に対する主な意見

- ・混雑時、少人数の施設職員で対応できるかが今後の課題。
- ・応急救護訓練を踏まえ、避難誘導訓練では実際に応急処置を実施できた。
- ・職員が少人数のため、各施設が協力して避難誘導等を行いたい。
- ・火山灰や霧によって視界が悪くなった状況も想定した対応の検証が必要。
- ・土地勘の乏しい観光客に対して避難方向を伝達する表現について検討を願う。

(3) 来年度以降の訓練計画

- 現在作成中の避難確保計画に基づき、避難促進施設（浄土平観光施設）が訓練を計画し、吾妻山火山防災協議会及び福島市が支援する。